

人間行動学科 社会学コース

社会学コースとは

教員5名それぞれの専門領域はありますが、広く家族、医療、ジェンダー、メディア、文化、エスニシティ、宗教、地域、労働、政策、教育、福祉について学ぶことができます。また、3年生対象の社会調査実習では、こうしたテーマについて1年を通して文献研究やフィールドワークによる共同での学びを経験し報告書を作成します。

コースの特徴は、これら幅広い領域について理論と調査の両輪のうえで学ぶことができることです。学生たちは、自身の関心を育て社会を観る眼を幅広く培うことができます。自分が生きる地域、国家、世界が「どうしてこのように在るのか」という疑問を持ち、その疑問を別のフレームで見ようと思う人であれば、ぜひ来てください。

先生の研究



教授 いちこ のりこ
伊地知 紀子 先生

大小さまざまな困難に直面した人たちが、日常生活のなかで繋がりを創り出す場に関心があります。こうした場には、困難を抱えていない人も行きがかりで、あるいは止むに止まれず繋がっていつてしまう。サークル、コミュニティ、共同体などと呼ばれるこうした場では、複数の人間が共同で何かをするため創意工夫が必要ですが、そもそもテキストは存在しません。では、どうやって？そこに関心があります。

私のフィールドは朝鮮半島南部の済州島、日本、最近ではベトナムですが、そこでどんな研究をしているのか、最近出版した本をいくつか挙げておきましょう。伊地知紀子『消されたマツコリ。―朝鮮・家醸酒文化を今に受け継ぐ』(社会評論社)、梁聖宗・金良淑・伊地知紀子編著『済州島を知るための55章』(明石書店)、内田樹編著『街場の日韓論』(晶文社)(伊地知紀子「卵はすでに温められている」所収)。

学生にインタビュー

○コースに入ったきっかけ
私は大学入学時、どんなことを学びたいかあまりはつきり決まっていませんでした。そんな時、社会学コースの先生の授業やガイダンスで、社会学は社会問題からジェンダー、メディアなど様々な対象をあつかえるということを知り、それに魅力を感じて社会学コースに入ることを決めました。

○自身の興味
私が興味を持っているのは、「地域おこし」です。近年、観光業が盛んな地域やそうでない地域でも、そこに住む人々が「〇〇の街」といった地域のイメージやブランドを作ろうとする動きがみられます。そのようなイメージがどのようにして作られるのかを調べたいと思っています。

○コースの雰囲気・特徴
2年生で受ける概論・研究方法の授業では、社会学の理論や研究の方法などについて基礎から学び、3年生の実習の授業では実際に調査を行います。研究対象が幅広い「何を研究したいか」が常に問われるコースですが、授業や読書、コースの先生や学生との会話を通じ、じっくり考えることができる印象があります。

社会学コース オススメ入門書

『脱常識の社会学 第二版 社会の読み方入門』

【著者】ランドル・コリンズ／井上俊・磯部卓三【訳】

【紹介】

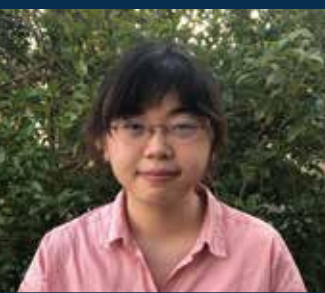
なぜ我々は疑いもせず取引ができるのだろう。なぜ結婚するのだろう。なぜ宗教を信じるのだろう。なぜ権力が生まれるのだろう。普段の生活では当たり前前だと思っている「常識」には、こんな仕組みや仕掛けがあったのかと本書で気づかされます。コリンズは、社会学が見出した原理によつて「私たちは、なぜ物事がある一定の仕方であり、別の仕方では起こらないのかを理解することができる。しかもこれらの原理は、私たちの日常的信念の表層よりも深いところで作用している」と述べています。学問のあり方について社会学ならどう提示することが可能なのかという地平まで視野に入れ、誰にでも理解できるように、わかりやすく言い換えることができるかという挑戦を試みているところに、本書の懐の深さを感じます。最後に、社会学を学ぶ人への文獻リストもあり、最後まで丁寧な導きの書となっています。



卒論タイトル例

- ・動画投稿サイトYouTubeにおける政治広告に関する考察
- ・女装は男性を「男らしさ」から解放するか 大阪・女装バーでのインタビューを通して
- ・日本のひとり親家庭が抱える問題点 一子ども支援と複合的困難者に着目してー

3年生 富澤 有佐 さん
とみざわ ありさ



教員紹介

石田 佐恵子 教授 Saeko Ishita
メディア文化研究・映像社会学。
編著『基礎ゼミ メディアスタディーズ』
(世界思想社、2020)

川野 英二 教授 Eiji Kawano
社会政策の社会学・比較社会学。
共訳 セルジュ・ボーガム著『貧困の基本形態―社会的紐帯の社会学』(新泉社、2016)

伊地知 紀子 教授 Noriko Ijichi
朝鮮地域研究・生活世界の社会学。
『街場の日韓論』(内田樹編、晶文社、2020)

平山 亮 准教授 Ryo Hirayama
家族社会学・老年社会学・ジェンダー研究
『介護する息子たち：男性性の死角とケアのジェンダー分析』(勁草書房、2017)

笹島 秀晃 准教授 Hideaki Sasajima
都市社会学。
「ニューヨーク市の SoHo 地区における芸術家街を契機としたジェントリフィケーション：1965・1971年における画廊の集積過程に着目して」『社会学評論』67(1)2016



文学部棟入り口近くには、市大の前身である「大阪商業講習所」の設立に尽力した五代友厚の銅像が建てられています。